

映画「アオギリにたくして」上映会

あなたは知っていますか

広島市の被爆アオギリの物語を…



神戸市外大の被爆アオギリ2世

楠ヶ丘会館前に「被爆アオギリ2世」が植樹されています。2010年に、同窓会広島支部より設立30周年を記念して植樹されました。この度土壌改良工事を行い、また被爆アオギリの由来を示した看板を設置しています。ぜひ被爆アオギリに触れて、そこに秘められた平和への思いを感じてください。



広島市の爆心地近く1,300メートルの距離で被爆した親木のアオギリです。熱線と爆風で焼けただけの幹は、表皮がはがれ、無残な傷跡をさらしていました。けれども原爆投下の翌年に新しい芽を吹き返し、人々に生きる勇気と希望を与えました。(撮影：杉山)

映画『アオギリにたくして』（2013）

広島市への原子爆弾投下によって左足を失い、生きる気力を失った沼田鈴子さんは、アオギリの生命力に励まされ、戦後生き抜き、語り部を続けられました。この映画は沼田鈴子さんをモデルにした物語です。

2018年8月9日（木）午後5時30分開場 午後6時開演

入場無料! ※申し込み不要 英語字幕あり

○上映時間 100分 ※上映終了後、感想をシェアします。(終了予定午後9時)

○会場：神戸市外国語大学 501号教室

神戸市営地下鉄「学園都市」駅 下車徒歩約10分

(主催・問い合わせ) 杉山精一(教職担当) seiichi@inst.kobe-cufs.ac.jp

本上映会は、今年度の「神戸市外国語大学・魅力発信支援事業」第1弾です。